

会議録(概要)

会議の名称	令和7年度 佐渡市男女共同参画推進懇談会
開催日時	令和8年2月26日(木) 午前10時00分から午前10時30分
場所	佐渡市役所 本庁2階会議室 1-202
議事	令和6年度男女共同参画推進事業の実施状況
会議の公開・非公開 (非公開とした場合は、その理由)	公開
出席者	委員：6名 事務局：市民課 課長 仲川 晃弘 課長補佐 菊地 憲一 人権啓発係 小田 麻美
傍聴者	なし
会議資料	・資料1_第3次佐渡市男女共同参画 令和6年度事業実績 ・資料2_Ni-ful (ニーフル) 制度案内
備考	

会議の概要（発言の要旨）

発言者	議題・発言・結果等
菊地（事務局）	（開会）
仲川課長	（開会挨拶）
菊地（事務局）	（座長の選任）立候補・推薦者なし
	次第2「第3次佐渡市男女共同参画計画」令和6年度事業実績報告について（市民課事業の説明）
A氏	<p>項目が多岐に渡っていて、内容も男女共同参画という1くくりの範囲にはもう留まっていない。この懇談会の会自体の名称は男女共同とか、そういう名称自体だんだん不適切になってきているのではないかと。今はもう多様性の時代で、男女で分ける時代でもなくなってきていて、名称自体も実は少々抵抗があるというのが本音です。</p> <p>4ページ目、4/6（Ⅱ-2-2-(2)）高齢福祉課の「佐渡市の介護保険」の各戸配布による制度の周知。毎年、厚さにして1センチ弱のものが配られていて、全戸配布だと思うのですが20代の世帯でおそらく介護保険の制度を利用するのがはるか先。うちは50代60代の世帯なので分かるんですが、隣の30代の若い世帯でももらっていると言っていて、毎年中身がほとんど変わらないのに同じものがきて、新しいものが届いたら古いものは処分していたんですが、こんな無駄なこれだけ作るのに幾らかかって、お金は市から出ているのかどうか知らないんですが、こんな無駄なものいつも配って、もしなら後期高齢者世帯だけ配ればいいのではないかとずっと思いながら。やっとDX、デジタルトランスフォーメーションの普及により、ホームページで記事に移行するというのは大変費用の面では喜ばしい、いいことだと思うんですけど、実際に介護保険のお世話になる世代のかたで、ネット環境にない方が実はまだいらっちゃって、おじいちゃんおばあちゃんでもスマホを持っている方も多いですけど中には、固定電話しかないという人が実際にうちの近所にもいたりして、いざ介護保険のことを知りたい調べようとしてもホームページを見ることすらできない人もいます。紙のものを作らないなら作らないなりにネット環境がない方が介護保険のお世話になるときの繋ぎやすさ、例えば民生委員さんから速やかに社協であったり、いろんなところにつなげてくれるとか、そういった部分での配慮というか、必要性を感じたというのが私の意見で</p>

	<p>す。</p> <p>同じページの真ん中（Ⅱ-3-2-(2)）、「男性が家事・育児・介護を学ぶ機会の提供と参加を促進します」の施策の中に、マタニティセミナーがあり、課題のところに「参加者数が3割と少なく」とあるんですが、これは何に対しての3割か、もし分かれば教えてほしいです。この分母が何か。</p> <p>今、家にも赤ちゃんがおりますが、正直役所のセミナーとかに行くよりも、何でもスマホで調べたりAIに聞いたりして、あまり需要とカーニーズがないのではないかという気がしないでもないんですけど、ただ、AIに聞いたりするよりも実際に人から聞いたりして学ぶことというのはすごく多いと思うので、調べれば分かるからやらないのではなく、今後も続けてほしいと思います。</p> <p>最後（Ⅱ-4-2-(1)）「救急医療情報キットの普及啓発」とあるんですが、去年ぐらいからラジオやメディアでは宣伝したことがあって、私もラジオを聞くまでは知らなかったんですが、急病や事故等で救急車が駆けつけたときに、救急隊員が迅速で適切な処置ができるように、かかりつけの医者さんとか持病は何かあるとか、薬はこれを飲んでいきますみたいなことを記入する専用のシートがあって、それを冷蔵庫に入れるという決まりになっているらしいんです。これは非常によいことだとは思いますが、どういった基準で配布したのか。例えば後期高齢者世帯の希望する人にあげたのか、救急搬送されるのは高齢者の割合が高いですけど、年代かかわらず欲しい人が手に入れられるような環境、例えば市役所の受付で申し出れば担当課に繋いで、もらえるとか、そういうシステムになるといいなど。</p>
菊地（事務局）	2つ目にご質問いただいた参加者数3割の分母ですが、佐渡市で出生数を把握しておりますので、そちらに対する3割です。
A氏	それであれば3割なら上々だと思います。
菊地（事務局）	おそらく目標としてはもっとたくさんの方から来ていただきたいというところで設定をされていると思います。
A氏	皆さん、仕事をしているんですよね、育休入るまでは。自分もそうでしたから。
B氏	3ページ目（Ⅱ-1-1-(2)）総務課のハラスメントについて。前回の懇談会の際に、このハラスメントにカスタマーハラスメントを入れてもらえないかと提案をして、総務課と話をするという流れだったんですけど

	も、その結果報告ということでこの回答をどう捉えたらいいのか。
菊地（事務局）	カスタマーハラスメントについては、総務課のほうでどういったふうに取り扱っていくのかということは検討していますし、今実際に動いているところだと、市職員の名札ですが、今まではフルネームでしたが、カスハラ防止対策ということで名字だけの表記になりました。カスハラに特化したセミナーや研修というのはまだ行われてはいませんが、総務課のほうには投げかけてありますので、制度としてはこれから充実していくかと思います。
B氏	4ページの健康医療対策課(Ⅱ-3-1-(1))、5ページの子ども若者課(Ⅱ-5-2-(1))のところと一緒にいるんですが、「市民の人材育成を図っていく必要がある」「支援が必要な家庭ほど届きにくい可能性があるため、関係機関と連携し」と書いてあるんですが第4次の計画(P38)の指標に「女性相談支援員の人数」の令和11年度の目標が「1人以上」。目標なので1人とは言わず高い数値で。一番大事なところで、安心して相談できるところがなかったということなので、それに応えるためにも11年度の目標が「1人」というのはいかがなものかと。
菊地（事務局）	おそらく今までの取組の中でもなかなかいただけていないという現状がある中で、とりあえず1人確保したいという思いから、この目標の設定をさせてもらったと思います。
B氏	そういう考え方だと、これを作っている意味がない
菊地（事務局）	あくまでもこれは7年4月からの施行の分になるので、例えば今年度1人確保できれば、計画上は1人以上になったままですが、目標値としてはだんだん上がっていくようになると思いますので、その辺表現の仕方をまた考えさせてもらいたいと思います。
仲川（事務局）	先ほどの救急キットの関係です。2年前の情報であります、個人単位ではなく、集落で救急キットの事業に参加するかというものになります。ですので、集落のほうで対象者をピックアップして社協へ登録するといった事業となっております。2年前なので、今は変わっているかもしれませんが、2年前は集落単位でその事業に参加して、個人単位の申込はできなかったものでした。
菊地（事務局）	6年度の実績ということでご意見伺っておりますが、事前に7年度の計画についてもお配りしておりますので、そちらも含めてご意見ご要望等あればお聞かせいただければと思います。
C氏	今日初めて参加させていただきました。6年度の実績と7年度の計画

	<p>についての話をしていますが、自分の感覚からすると1年遅いのかな、と思っているのですが、そのあたりの背景を教えてください。</p>
菊地（事務局）	<p>開催の時期がだいぶ遅れてしまいまして大変申し訳ございません。令和6年度のときには5年の実績と6年の計画ということで早い段階で懇談会を開催していたのですが、今回開催の時期が遅れてしまった関係で7年度の実績についてもほぼ出ています。懇談会、今まで年2回開催させていただいていました。毎回同じようなお話をさせていただいて、こちら年1回に圧縮させていただいて、内容に関しては実績の報告、あとは計画に対してのご意見というところでお話をお伺いしたいなと思っているんですけども、今回、だいぶ後半にきてしまったので、7年の計画になっているんだけどそれを8年度の計画も含めて、施策のほうに反映していきたいなと思っておりまして、そこも含めてご意見頂ければと思っております。どこかのタイミングで7年の実績報告を書面なりで、皆さんにお示しできれば、来年開催するときには、8年の実績と9年の予定についてのご意見という形で開催をさせていただきたいと考えております。こちらもご相談ですが、懇談会ということで、こうして皆さんにお集まり頂いてという形で今まで進めてまいりましたが、コロナ禍のときに書面会議というのをされたかと思います。実績の報告と翌年度の計画であれば、書面会議でいいのかなとも思っております。わざわざ市役所まで来ていただくことが、皆さんにご苦勞おかけすることになるかと思うので、楽にできるといいのかなと思っているんですけども。</p>
C氏	<p>逆に、佐渡市がこうやって取り組んでいるというPRという意味では、メディアを入れて周知する効果は内容よりもあると思います。男女共同参画に取り組んでいる姿を示すという意味で、もっとPRしてもいいのかなと思っています。</p>
菊地（事務局）	<p>その辺は今すぐどうこうというわけではないんですけども、そういった手法もとれないかなということで考えております。その辺も含めて、改めて皆様にお示しさせていただきたいと思います。</p> <p>他にご意見ないようでしたら、以上で終了させていただきます。ありがとうございました。</p>